

## 政策1 いきいきと人が輝くまちづくり

### 子育て環境の充実

民設民営による新たな認定こども園の整備や私立保育園の増改築への支援を行います。また、インフルエンザなどの予防接種費用の一部を新たに助成します。

- 保育所整備補助事業 ..... 3億8,902万円
- 任意予防接種費用助成事業 ..... 1,540万円

### 学校教育の推進

ICT\*機器とデジタル教科書などを使って、より分かりやすい授業を実現するため、小学1・2年生へのタブレット端末の整備、ICT支援員の配置などを行い、学習意欲の向上や確かな学力の育成を図ります。

※ICT：情報通信技術

- ICT推進に要する経費 ..... 7,103万円

### 文化芸術の振興と継承

地域資源を再確認するワークショップを開催するなど、シビックプライドの醸成に取り組みます。また、文化芸術鑑賞機会の充実とアフターコロナにおける市の活性化につなげるイベントを開催します。

- 地域の宝創造プロジェクト事業 ..... 615万円
- アニメージュとジブリ展開催事業 ..... 2,511万円



小学校で始まったプログラミング授業

## 政策2 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

### 高齢者福祉の推進

認知症高齢者の増加などを踏まえ、認知症の人やその家族を継続的に支援する伴走型支援拠点の運営や成年後見制度の円滑な利用促進に取り組みます。

- 認知症伴走型支援拠点運営事業 ..... 144万円
- 成年後見支援センター運営事業 ..... 298万円

### 福祉ネットワークの推進

障がい者、高齢者、ひきこもりがちの人や子どもなどの様々な福祉課題に対応する窓口を市社会福祉協議会に委託して設置し、きめ細かい支援を行います。

- 重層的支援体制推進事業 ..... 1,866万円



様々な相談を受け付け、困りごとの解決を支援する「福祉まるごと相談窓口」

## 政策3 安全に安心して暮らせるまちづくり

### 地域コミュニティ活動の推進

自治会活動の重要な拠点である集会施設の整備に引き続き取り組みます。また、それぞれの特色を生かした地域づくりが推進できるように、地域コミュニティ活動の推進を図ります。

- 地域コミュニティ活動に要する経費 ..... 5,717万円

### 防災・減災対策の推進

消防屯所の増築工事や消火栓などの消防施設の整備により、地域の防災力向上を図ります。また、笹平川の排水樋門の整備や上流域での田んぼガムの区域拡大などにより、浸水被害の軽減に努めます。

- 消防施設整備事業 ..... 4,726万円
- 準用河川改良に要する経費 ..... 8,347万円



本町町内会が復元した歌舞伎屋台のお披露目

## 政策4 環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり

### 住環境整備の推進

都市計画道路関下一里坦線の新工区に着手します。引き続き生活道路の改良や舗装などを進め、安全性や利便性、快適性の確保に努めます。また、駅舎と東西自由連絡通路の工事に着手し、駅周辺の利便性の向上を図ります。

- 道路整備事業 ..... 3億678万円
- 駅西地区都市再生整備事業 ..... 2億8,980万円

### 環境の保全と循環型社会の形成

小学4年生以上を対象に市内の小学校でESD環境教育を行い、SDGsの理念を踏まえた持続可能な社会をつくる担い手を育成します。

- ESD環境教育推進事業 ..... 150万円



駅西地区の「まちづくりワークショップ」

## 政策5 活力とにぎわいあふれるまちづくり

### 農林業の振興

農業の担い手減少や地球温暖化などの課題解決と地域活性化を目指して、牡丹台アメニティゾーンにおいて「持続可能な農業モデル地区整備」のための基本構想を策定します。

- 牡丹台アメニティゾーン整備事業 ..... 1,117万円

### 商工業の振興

創業支援事業や地域ブランドを活用した商品開発などに補助を行い、創業や販路拡大などを支援します。

- 創業支援事業 ..... 773万円
- 地域ブランド力活用事業 ..... 675万円



農業の担い手育成のための研修風景

## 他 その他の事業

### 効果的で効率的な事務の執行

住民記録や税、社会保障などの業務のシステムを、ガバメントクラウド\*へ移行するための準備を行います。

※政府が準備する共通的な基盤・機能を持つ情報システム

- 自治体情報システム標準化事業 ..... 1,161万円

### 持続可能な行政経営の推進

SDGsの理解浸透に努め、持続可能なまちづくりを推進します。

- SDGs推進事業 ..... 675万円

### シティプロモーションの推進

名誉市民である円谷英二監督、円谷幸吉選手の功績を顕彰するなど、市民のシビックプライドの醸成や市の認知度向上に努めます。

- 「二人の円谷」顕彰事業 ..... 2,900万円
- シティプロモーション事業 ..... 2,049万円

### 新型コロナウイルス感染症の対策に係る経費

アフターコロナを見据えた消費喚起に要する事業や米の需給調整を図る事業に取り組みます。

- プレミアム付商品券発行事業 ..... 2億300万円
- 米価下落対策緊急支援事業助成金 ..... 6,600万円



多くのランナーが市内を駆ける「円谷幸吉メモリアルマラソン大会」



英二監督が礎を築いた「特撮」を後世に伝える「須賀川特撮アーカイブセンター」